

城南学区の概要

学区民の福祉の向上をめざし、安心・安全で希望をもって暮らすことができる地域づくりをめざします

城南学区は、JR岡崎駅隣接北西部に位置し、1.58km²域に3,842世帯、8,937人が生活しています。JR東海道本線の南側に上和田町、天白町大部分、城南町、羽根西1・2・3丁目、羽根町の一部（中田・五反畑）及び六名町の一部（河原）が、また、愛知環状鉄道の北側に江口1・2・3丁目及び中田町があります。

1972-3年にかけて上和田町荒野に県営上和田団地16棟が完成、1977年に城南小学校が新設、1980年城南土地区画整理事業による城南町、次いで岡崎都市計画南部土地区画整理事業による江口1・2・3丁目及び中田町が誕生し、これらと歴史ある三島村からの天白町、碧海郡からの上和田町、岡崎村からの羽根西1・2・3丁目（2003年に岡崎駅西土地区画整理事業による羽根町一部から新町名に移行）等と融合しつつ発展してきました。

中学校区は、上和田町が六ツ美北中学校、上和田町以外が南中学校と二つに分かれます。

65歳以上の高齢者は、1,233人で13.8%を占め岡崎市全体17.9%に比し低い水準にあります。

外国人居住者は推定ですが、898人で10.3%を占め岡崎市全体2.7%に比し著しく高水準にあります。

(人口統計は2011年4月現在)

